



宮成昭義

みやなり あきよし

高齢者の利便を図れ

～交通手段を検討～

質

交通手段を持たない高齢者、特にバス停が遠くにある交通弱者への対策は。

答

保険福祉
部長

平成20年度に策定する老人保健福祉計画の実態調査により、乗り合いバス、乗り合いタクシーなどを含め、交通手段のあり方を検討したい。



▲早くバスが来ないかな

質

252区ある行政区を136区に再編することが提案され、2年以上経過する。進捗状況は。

足並みが揃うのか

～達成に努力～

答

総務部長

重要課題のひとつとして捉えています。再編否定は少なくとも平成21年度までに実現すべく、さらなる推進を図ってまいります。

市行政を問う

～複合型庁舎 検討に値する～

後藤章子



ごとう あきこ

質

複合型総合庁舎は、市の財政計画と整合性があるのか。節操のない行政推進は危険極まりないし、市民の願いに逆行している。

答

企画部長

市長は、市民の声をもっと真摯に受け止めてよ。複合型庁舎については、土地の有効活用、建設から後の維持管理にかかるとの観点から、低減、市民皆様の利便性の向上の観点から、検討に値するものでありと考えています。



▲「御用」となったイノシシ

質

中山間地域総合整備事業で行なう、イノシシ・シカの防護柵設置事業の農家負担軽減を。

答

産業経済部長

ほかの事業で、すでに防護柵を設置している地域もあり、負担の整合性にも配慮しなければならぬので、現状の負担率でご理解いただきたいと思います。

質

三重高校跡地の活用は

答

(答弁なし)

鳥獣被害を

防ぐために

～現状の負担率で～